



東頸中学校だより - 自律 寛容 挑戦 -

きぼう

重点目標

- (1)自ら学ぶ意欲を高め、確かな学力を育む授業の充実
- (2)人権感覚を磨き、仲間の誰とでもかかわる力を育てる道德教育の充実
- (3)ウェルビーイングな生き方を考える教育活動の充実
- (4)地域とともにある学校として、地域とつながる活動の推進



第5号 令和7年9月12日 発行

憧れのロールモデルをもつ (8月28日始業式講話)

校長 牧井 創

この夏休みに恒例の全国高校野球大会がありました。決勝で対戦した沖縄尚学高校と、西東京代表の日大三高の共通点が話題となりました。二つの強豪校は、どちらも下級生から上級生、選手から指導者に余計な「遠慮」がなく、のびのびとプレーしているという話です。

沖縄尚学の優勝に貢献したピッチャーは2年生でした。選手たちは「自分たちの代から特に上下関係がなくなってきた」と口をそろえて言っています。きっかけは昨春。選手が日々感じたことを書く野球ノートで、当時の3年生が「3年生がなるべく多くベンチに入れるように頑張りたい」と書いたこと。監督は選手全員を集め、諭すように話されました。「学年で野球をしているわけじゃないよ」下級生にも遠慮なくプレーしてほしいとの思いを込めてのお話です。この言葉を胸に刻んだ今の3年生が、学年の壁を取り払う努力をしたのだそうです。一方、日大三高の3年生はというと、率先して掃除をしたり雑用をしたりするのだそうです。

この取組が成果となって表れるには、何が必要でしょうか。掃除や雑用をすることを尊い仕事と覚悟すること、決して楽しい仕事ではないことを先輩たちはこれまでもやってきたのに、後輩に任せないというそんな先輩への尊敬の気持ちがなくともうまくいきません。また、目標が共有されていることも大切です。ロールモデルとして、2校の3年生はカッコイイと思います。東頸中の生徒の皆さんにもそのような素養があります。そんな伝統をつくってほしいと願っています。

今日から、ステップアップの2学期です。3年生は、ネクストステージを創るリーダーとして全校をけん引する役割があります。文化祭は保護者や地域の皆さんに楽しんでもらい、感謝を伝え、皆を笑顔にする行事として、104人の全校生徒が活躍する場を意識しながら、みなさんの生き生きと活動する姿を見せてほしいと願っています。また、大事な進路について考える時期です。自身の可能性を発揮できる進路選択につなげてください。2年生は新人戦や修学旅行、生徒会選挙などがあり、徐々に3年生からバトンを受け継ぎます。3年生をロールモデルとして、その姿を見ながら、一人一人がリーダーとなれるよう力を付けていきましょう。1年生は、小学5、6年生と行う防災キャンプがすぐに控えています。集団の行動やねらいに向けた一人一人の意識、考え方はずいぶん大人に近づいています。小学生にとって憧れの先輩ですから、中学生らしい姿を見せてください。全校の皆さん一人一人が多くの経験を積む2学期、よりよい自分づくり、学級づくりを進めて行きましょう。学習にも、仲間との絆づくりにも個人として、集団として一層飛躍できる2学期になるよう期待しています。

文化祭のご案内

文化祭は、今年も「おもてなし」を合言葉に、大勢の皆様からのご来場いただけますよう準備しています。詳細は後日ホームページ等でお知らせしますので、ぜひご家族、地域の皆様のご来場をお待ちしています。

日時: 10月18日(土) 11:30~15:00

場所: 東頸中学校

内容: 3年生の演劇、有志ステージパフォーマンス、吹奏楽部演奏、全校合唱
学年ごとのブース運営(縁日やカフェなど)、PTA合唱など

来てくれた人を
笑顔にしたい!



小中合同の防災キャンプ 9月9日

東頸中1年、安塚・浦川原・大島小5、6年生が合同の「防災キャンプ」を安塚コミュニティプラザで行いました。ふるさと大浦安青少年育成会、東頸中学校運営協議会と共同で実施し、今年で2回目です。東頸消防署の皆さんをはじめ、行政職員などが講師となって5つの体験をし、防災について学びました。関係の皆様のおかげで実体験を伴う貴重な学びの機会となりました。



消火訓練



AED心肺蘇生 漏電実験



戦後 80 年に平和を誓う ～広島平和記念式典に参加して～

生徒代表

この3日間でとても大切な経験をさせていただきました。特に印象に残っていることは、被爆者の方からお話しいただいたことです。資料館で、原爆で残ったものなどを見ることと違い、直接経験された方から話を聞くということは、とても生々しく原爆がどんなに恐ろしいのか、なぜ戦争は無くならないのか、繰り返さないために今できることは、など多くのことを考えさせられました。また、広島の小中学生の平和宣言の中に「本当は辛くて、思い出したくない記憶を伝えてくださる被爆者の方々」とあり、辛い中、話してくださる被爆者の方々の思いを受け継ぐことができるのは、私たちがという責任を感じました。

3日間、平和とは何か、私たちにできることは何だろうか、ということずっと考えていました。戦争による解決ではなく「話し合う」や「自分の意見を言い合える」ということ、それが私たちが今の世の中を平和に近づけるためのキーワードになるのではないかと思います。



【10月の行事予定】

1	水		16	木	
2	木	新人大会 5 限まで	17	金	6 限あり
3	金	6 限あり	18	土	文化祭
4	土		19	日	
5	日		20	月	振替休業日
6	月	3年学力診断テスト②	21	火	
7	火		22	水	
8	水		23	木	
9	木	地区駅伝 5 限まで	24	金	達人に学ぶ会 PM
10	金	6限あり	25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	職員会議⑩
13	月	スポーツの日	28	火	
14	火	生徒朝会、PTA合唱練習	29	水	
15	水	県管理訪問	30	木	全校朝会、歯科検診 13:30～
			31	金	専門委員会

上越市立東頸中学校 〒942-0314 上越市浦川原区顕聖寺350番地

Tel 025-599-2230 Fax 025-599-3960

【緊急連絡】080-7189-0470

URL <https://www.tokei.jorne.ed.jp/>

学校ホームページもご覧ください。

二次元コード→

